

WR-V [DG5] “REVERB”

取付説明書

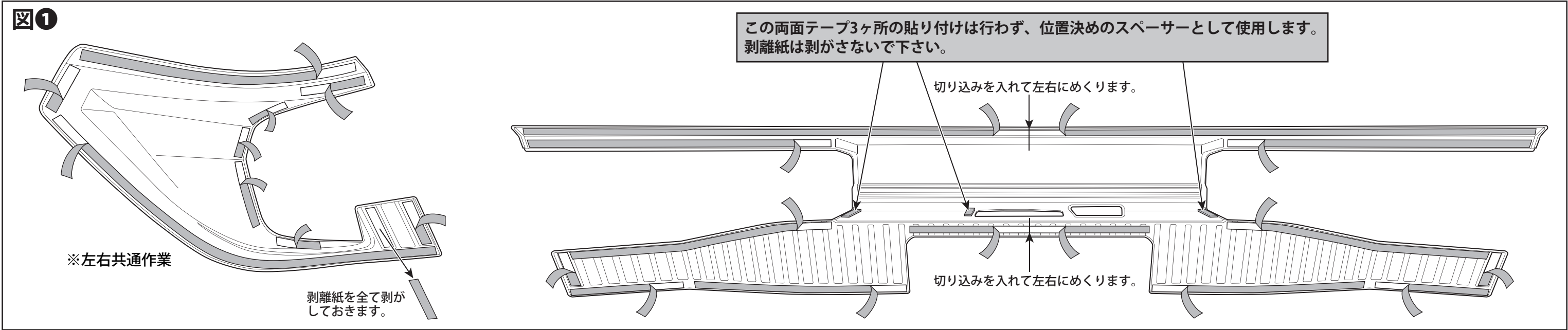
DAMD
Styling Effect

TAIL LUMP GARNISH

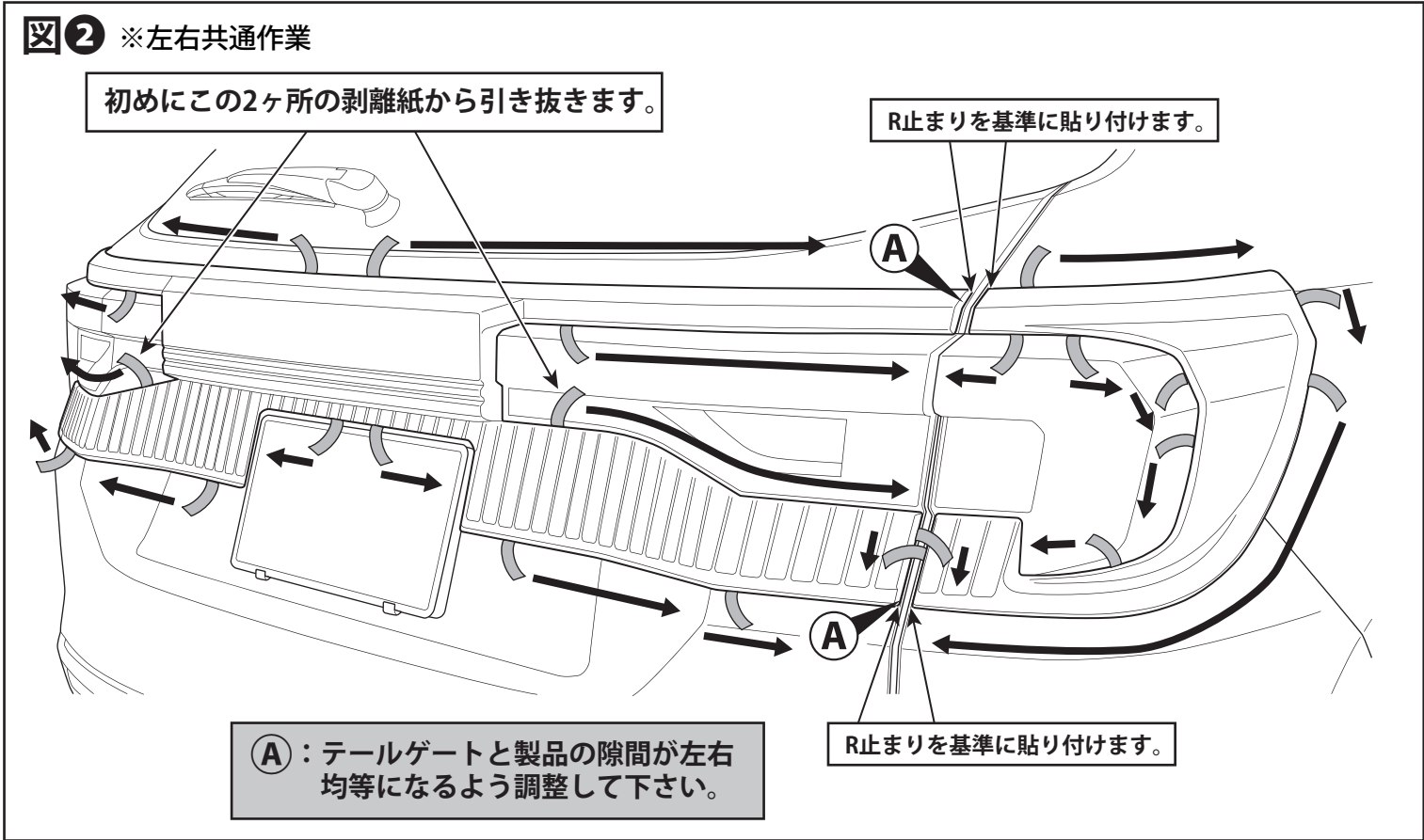
テールランプガーニッシュ

取付手順 ■取り付け前に必ず裏面の注意事項をお読みください■

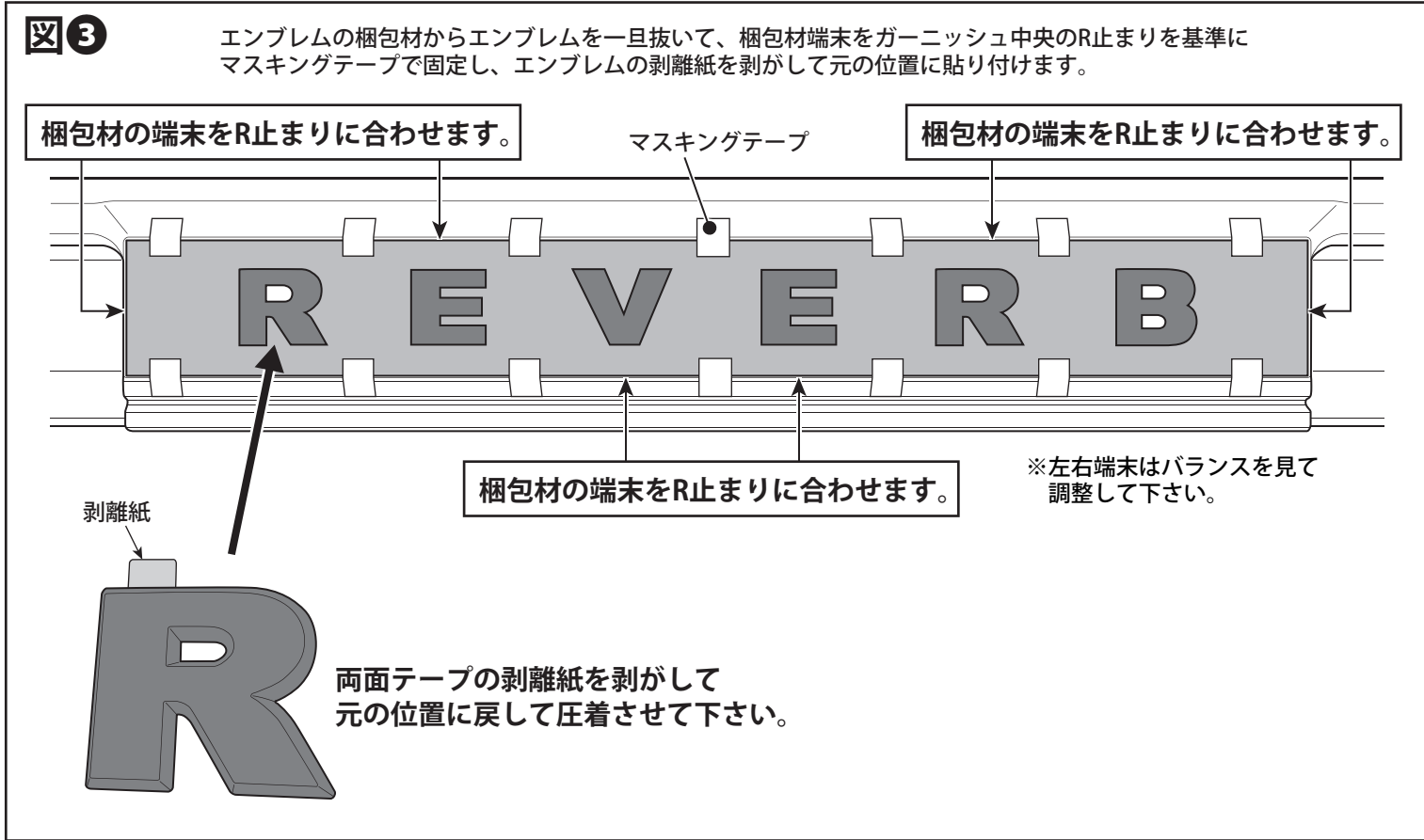
手順1. 図②を参考に、[1]テールランプガーニッシュを車両に仮合わせして外周をマスキングします。(PACプライマー塗布用のマスキングになります。)
[1]テールランプガーニッシュを外し、図①を参考に裏面の各両面テープの剥離紙を2cm程剥がして外側に出してとめておきます。両面テープが短い箇所は剥離紙を全て剥がしておきます。



手順2. 下図を参考に、予め[1]テールランプガーニッシュの車両の貼り付け面を清掃脱脂後、[3]PACプライマーを塗布して十分に乾燥させます。[1]テールランプガーニッシュを車両に取り付けて剥離紙を引き抜いて圧着させます。



手順3. 下図を参考に、[2]REVERBエンブレムを貼り付けます。位置決めはエンブレムの梱包材を使用します。
※貼り付け面は必ず、清掃脱脂を行って下さい。



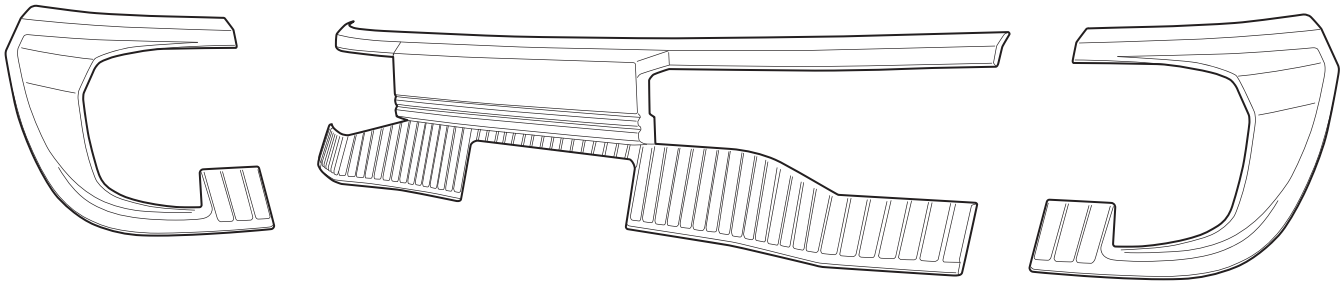
DAMD Inc.

株式会社 ダムド
〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間45-1
TEL.046-271-5599 FAX.046-272-2266
<http://www.damd.co.jp>

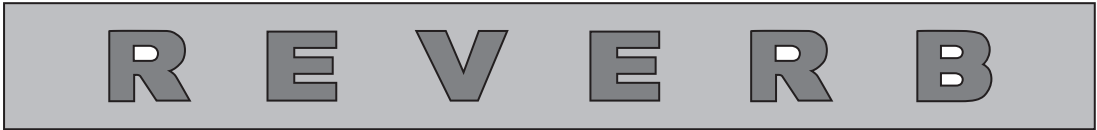
構成部品

TAIL LUMP GARNISH テールランプガーニッシュ

[1]テールランプガーニッシュ (3ピース)



[2]REVERBエンブレム



[3]PACプライマー N-210NT



No.	部品名称	個数	部品番号
1	テールランプガーニッシュ (3ピース)	1	—
2	REVERBエンブレム	1	E-727
3	PACプライマー N210NT	1	E-701

- 注意事項 -



本注意事項は作業前に必ずお読みいただき、終了後はお客様へお忘れ無くお渡し下さい。

- 全般的注意事項及び、開梱時確認事項 -

- 本注意事項及び取付説明書の記載事項を守らなかった為に発生した不具合につきましては、責任を負いかねますので予めご了承下さい。
- 開梱後、すぐに製品及び梱包内容等の確認を行って下さい。塗装/加工後、製品取り付け後の交換及び返品はお受け出来ませんので予めご了承下さい。
- 本製品の取り付けの際、必ず仮合わせを行い取り付け位置を確認して下さい。

- 安全に関する注意事項 -

- 本製品を取り付けの際、必ず車両を平らな場所に停めて安全に作業を行って下さい。
- サイドブレーキを掛け、必ずエンジンを停止させて下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行わないで下さい。また、マフラーやエキゾーストパイプが十分に冷えた状態で作業を行って下さい。
- 作業は2名以上で行うことをお勧めします。

- 作業前及び作業中の全般的注意事項 -

- 本製品を取り付ける前に車両の取り付け部分を洗浄し、汚れや埃を除去して下さい。
- ボルト類の締め過ぎによる製品の破損を防ぐ為、取り付け作業は必ず手締めで行って下さい。エアツールや電動工具による締め付けは絶対に行わないで下さい。
- 取り外した部品の紛失や傷付き、油脂などの異物付着が無いよう十分に注意して下さい。
- 製品の脱落、改造、誤使用等によるクレーム及び故障や事故損害等について弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承下さい。

- 塗装に関する注意事項 -

- 塗装の際は#400～#600程度のサンドペーパーで十分に足付けを行い、表面を整えた後に塗装をして下さい。
- 樹脂製品は、50℃以上の温度での焼付塗装は絶対に行わないで下さい。
- 塗装の際は使用する塗料の注意書に従い、下処理、塗装を行って下さい。

- 両面テープ、粘着テープに関する注意事項 -

- ボディコート等を施工されている車両は、接着効果が十分に発揮出来ません。コンパウンド等を使用し、接着部分のボディコート被膜を完全に除去して下さい。
- 両面テープは外気温が15℃以下になると接着力が低下します。必要に応じて両面テープ及び接着面をドライヤー等で温めてから施工して下さい。
- 両面テープの接着時は、圧着を十分に行って下さい。なお、施工後24時間は洗車や高速走行は控えて下さい。
- 両面テープ等は再使用しないで下さい。

- PACプライマーに関する注意事項 -

- 塗布後は十分に乾燥させて下さい。
- 塗布する際、貼り付け箇所からプライマー液がはみ出さないように注意して下さい。
- はみ出した場合は脱脂剤で素早く拭き取って下さい。はみ出したままにしておくと黄色く変色する場合があります。

- 電装系に関する注意事項 -

- 電装品が関係する製品の場合、必ずバッテリーのマイナス端子を外して作業を行って下さい。
- 取り付け作業後は、必ず電装品の作動確認及び灯火装置類の点灯確認を行って下さい。

- 使用時の注意事項 -

- 外装部品の場合、自動洗車機の使用は製品の破損を招く恐れがあります。絶対に使用しないで下さい。
- 車両下面に取り付ける製品の場合、製品下端と地面との距離が近くなっています。段差、縁石、地下駐車場出入口、輪留め等に干渉する恐れがありますので破損させないよう注意して下さい。